

ECHIGO ICHIIE



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

越後
一会

Vol.
25

2018.
WINTER

会長 挨拶・抱負
本部・各支部 事業報告
行事・講習会案内



年頭のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

県内建設業界の景気がなかなか厳しい折、正会員、賛助会員の皆様、健やかに新年を迎えられたことに、お慶び申し上げます。

昨年も「ものづくり日本」の根幹を揺るがすような偽装問題が発覚いたしました。神戸製鋼・三菱マテリアル等の性能データ改ざん、日産自動車、スバルの無資格者検査等があり大変驚いております。我々の業界でも一昨年の免震材料・杭のデータ改ざん等があり、国民の皆様にご心配をお掛けしたことを忘れることはございません。杭のデータ改ざんが発覚した横浜のマンションは解体工事が行われています。発注者は元請・杭施工業者・杭メーカーを相手取り459億円の損害賠償を請求しております。建築設計を生業にしております我々にとっても、今一度、建物の本質を考え、建物の安心、安全の設計を周知してまいりたいと思います。

昨年4月より省エネの適合判定制度がスタートし、益々設計の業務量が増えるばかりです。現在、日本建築士事務所協会連合会・日本建築士会連合会・日本建築家協会と連携し、業務報酬基準(告示15号)の改正を働きかけております。国交省の指導の下、検討が始まっております。設計事務所の規模別の意見を反映できるよう、アンケート調査のお願いをしているところです。依頼のありました設計事務所のご協力をお願いいたします。また、入職する若者の減少と同時に建築士の減少も問題になりつつあります。これからの建築士試験に関しても国交省は手を付けるように伺っております。

建築の魅力を発する事業を始め、職場の働き方改革が推進されております。超過勤務・休日勤務・産休、育休等の確保などの改善を各事務所をお願いするところです。良質な設計を行うため、ゆとりある業務報酬を実現するよう努力していく所存でございます。

今年も皆様のご発展、ご健勝を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

主な本部活動報告



リフォームフェア



建築士事務所全国大会 (和歌山大会)



県産材の現場見学会



賀詞交歓会



日事連報告

■全国会長会議（平成29年12月6日）

- 1、開会 会長選出経緯説明 →会長：佐野吉彦(大阪会)
 2、新会長紹介 連合会会長：佐野吉彦 単体会会長：児玉耕二(東京会)
 3、報告事項

- (1) 会長辞任に伴う後任会長の選出について
 ・定款13条：会長が欠けたとき又は事故があるときは副会長が全国会長を招集する。→常任理事会で検討、専決→理事会で承認→全国会長会議報告
- (2) 平成29年度上半期事業報告及び決算報告について
- (3) 建築士事務所全国大会の開催地（地方の通年開催）について
 ・平成30年度 東京開催・平成31年度 福島大会・以降 未定
- (4) 会員向けアンケート結果：業務（労働）環境に関する実態調査
- (5) 建築士事務所厚生年金基金について
- (6) 平成30年度日事連建築賞の募集等について
- (7) 「業務報酬基準（告示15号）見直しに係る実態調査」に協力頂ける建築士事務所の推薦について

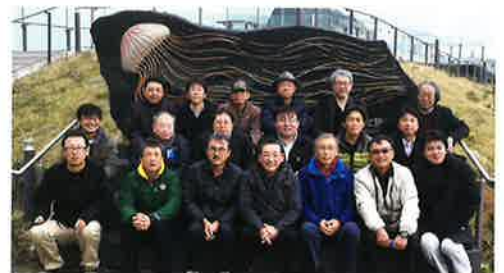
連載エッセイ
第8話 作/マツシマサトシ元号が最初に
使われた時代

天皇陛下が来年4月30日に退位され、皇太子さまが5月1日に即位することが決まった。新しい元号は今年の秋ころまでに発表されるということだ。日本で初めて元号が使われたのは、645年のこと。日本書紀に「天豊財重日足姫天皇の四年を改めて大化元年となす」という記述がある。天豊財重日足姫天皇とは皇極天皇のことで、皇極天皇の4年を改めて、大化元年としたという意味である。それまでは、天皇の即位から数えた年が使われていたが、この年初めて「大化」という元号が使われるようになったのである。「大化」は、「大化の改新」により、血なまぐさい事件があったものの、わが国の法治国家としての基礎が築かれた時代であった。来年5月からはじまる新しい年号の世の中は、どんな時代になるだろうか。穏やかで心豊かな時代であって欲しい。

支部活動報告

下越支部 事業委員長 石渡 光輔

平成29年11月17日(金)、18日(土)の二日間にわたり、正会員11名、賛助会員8名の計19名にて研修旅行を実施致しました。旅程は鶴岡・庄内を巡るもので初日には鶴岡市の加茂水族館、鶴岡市文化会館を見学し、温海温泉の萬国屋にて宿泊・懇親会を行いました。2日目には既存の米倉庫を観光拠点として改修した新産業創造館、本間氏別邸庭園と清遠閣を見学し、担当の方から解説を頂きながら研修を行って参りました。新旧の建築に触れ刺激を受けるとともに、懇親会やバス車中においては正会員・賛助会員とも相互の懇親を深める良い機会の1つになったと思います。



中越支部 事業委員長 鷲頭 加思郎

9月2日土曜日に毎年恒例 秋のハイキング事業を実施しました。30名の参加があり、初秋の爽やかな陽気の中で、荒沢岳歩道や奥只見ダムを散策し、気持ちの良い汗を流した後、銀山平キャンプ場にて大BBQ大会となりました。設営に協力いただいた協議会の皆様、大変ありがとうございました。また、12月6日に研修忘年会を開催。技術委員会との共催事業で、40名参加の大変盛会となりました。研修先として、長岡市越路地域の「神友館(旧神谷信用組合)」と小千谷市の割烹「東忠」を訪問。歴史的価値の高い建築物を見学した後、宿泊先の長岡蓬平温泉「よもやま館」へ。溪流沿いの料理の美味しい宿にて忘年会を行い、会員相互の交流を図りました。参加された皆様、大変ありがとうございました。



上越支部 副支部長 植木 厚祐

3月10日、毎年恒例の上越支部技術研修会を45名ものご参加を頂き、高田ターミナルホテルにて開催いたしました。今年は各種メーカー様など4社から、最新の建築技術や工法などと共に、新製品や最新建材の紹介をして頂き、大変貴重な研修会になりました。また、4月9・10日の2日間での上越支部の合同研修親睦旅行は18名もの参加を頂き、富山金沢方面、山城温泉にて行いました。初日は、とみな散居村ミュージアムにて散居景観の素晴らしさや砺波地域の伝統文化の魅力に触れ、その後、農家レストラン大門で昼食。金紋酒造の見学を経て、山代温泉瑠璃光にて、日頃の疲れを癒しました。二日目は金沢の金箔工芸館にて金箔文化を堪能しながらお土産なども購入し、玉泉院丸庭園の見学を経て、和倉温泉加賀屋金沢店にて昼食をとり上越へと帰路につきました。更に、10月15日には、上越支部の建心会懇親ゴルフ大会を14名ものご参加のもと、妙高カントリークラブにて開催し、会員同士の交流を深めさせて頂きました。一年間を通じて、支部活動にご参加頂いた全ての皆様に感謝を申し上げ、支部活動報告とさせて頂きます。ありがとうございました。



その他の支部活動等



中越支部ハイキング BBQ



上越支部技術講習会



下越支部ボウリング大会



下越支部研修旅行



下越支部ゴルフ大会



建築士事務所全国大会 (和歌山大会)

■行事、講習会等インフォメーション

4月20日	(金)	第1回理事会	白山会館
5月10日	(木)	上越支部 通常総会	高田ターミナルホテル
5月17日	(木)	中越支部 通常総会	長岡グランドホテル
5月24日	(木)	本部 定時総会(第2回理事会) / 下越支部 通常総会	ANAクラウンプラザホテル新潟
6月22日	(金)	第3回理事会・合同委員会	新潟東映ホテル
10月5日	(金)	建築士事務所全国大会(東京開催)	帝国ホテル東京
10月30日	(火)	建築士事務所の管理研修会(長岡会場)	アトリウム長岡
10月31日	(水)	建築士事務所の管理研修会(新潟会場)	新潟テルサ

新入会員のご紹介

正会員

2月1日現在の会員数/正会員 320事務所・賛助会員 192事業所

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
(有)和田建築事務所	和田 順市	〒940-2145 長岡市青葉台4-10-13	0258-47-1470	0258-47-1485

賛助会員

事業所名	代表者	住所	TEL	FAX
化研マテリアル(株)新潟営業所	高波 正巳	〒950-0812 新潟市東区豊2-5-21	025-278-3112	025-274-1829
(株)大建建設	高橋 秀彰	〒950-0034 新潟市東区浜谷町1-2-6	025-271-5521	025-271-5913

あとがき

この冬は新潟市内でも大雪に見舞われ御苦労された方も少なくなかったと思います。何年ぶりや十何年ぶりと言う想定外にも似た現象を見ると、建築の設計も少しずつでも変化が現れるのではないかと感じています。

また、こう言った事柄に面し、日頃悪天候のなかでも現場にて施工を行っておられる方々のご尽力のお陰で設計図書が建築物として実現化しているという事を改めて実感致しました。建築士事務所協会は特に設計事務所と賛助会員の方々が集う機会の場です。皆様時間の許す限り本誌に掲載されている活動等に参加して頂き、各業種での懇親・情報交換の場としてご活用頂ければ幸いです。是非活動案内等ご覧いただくと幸いです。

最後に皆様方のより一層のご活躍を祈念致しましてあとがきにかえさせていただきます。

広報・組織副委員長 石渡光輔

ECHIGO ICHIE

2018.WINTER Vol.25



表紙写真
小千谷風船一揆

発行：平成30年2月

発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

編集：編集委員

- 委員長 榑井 弘
- 副委員長 石渡 光輔
- 副委員長 鷺頭 加思郎
- 委員 植木 厚祐
- 担当副会長 松田 道佳



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F
TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553
URL <http://www.niaaf.or.jp/>
E-mail kjk1523@niaaf.or.jp